

重要キーワードで読み解く HRのニューノーマル

～リアル&テレワークのハイブリッド環境下の人事とは～

株式会社リクルートマネジメントソリューションズ 組織行動研究所 小方 真

■ミクロ・マクロ・セルフで考察する

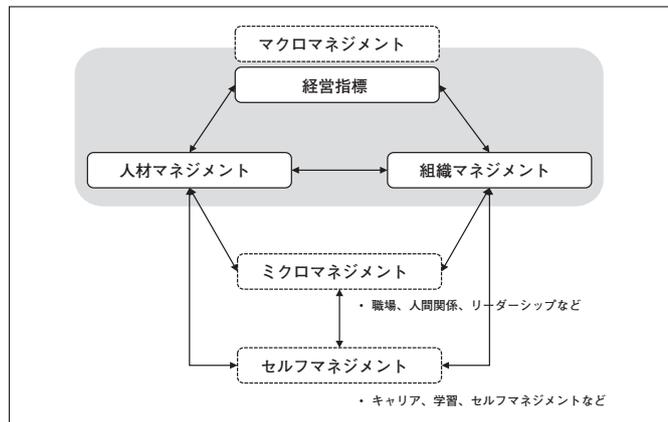
新型コロナウイルス対応を経て私たちの働き方、ひいては人事・人材マネジメントのあり方そのものが大きく変化しています。「オンラインでの1on1の効果的なやり方」や「非対面でのやりとりから新たなアイデアは生まれるのか？」など個別課題に関する議論や解決策も広く行われています。

本稿では、これら人事・人材マネジメントのあり方そのものの変化を、「新しい働き方の科学」（一橋ビジネスレビュー／2018年）で提案されたフレームに従い整理していきます。このモデルは、ミクロ・マクロ・セルフマネジメントという領域を提示し、それらのつながりを表現しています。本稿で提示するキーワードと領域間の「つながり」を見出すことで、変化に対する打ち手をより効果的にできると考えています。では、10のキーワードについて、具体的に整理・考察を進めていきます。

（著者）

CONTENTS ～ニューノーマルのkeyword～

- [1] マクロ：新規事業開発・イノベーション促進
 - [2] マクロ：ジョブ型人事
 - [3] マクロ：共創型組織
 - [4] セルフ：ワーク・エンゲージメント
 - [5] セルフ：主体的な学びと越境経験
 - [6] セルフ：自律的に働く
 - [7] ミクロ：多様性を生かす
 - [8] ミクロ：心理的安全性
 - [9] ミクロ：信頼と助け合い（サポート）
 - [10] マクロ・ミクロ・セルフ：これからのマネジメント
- 【まとめ】 キーワード間の関係性を把握し、効果的な企画立案や推進を



■小方 真（おがた しん）：

ソリューション営業を経て、研究・企画開発業務に従事。リーダーシップ開発・ミドルマネジメント、アセスメント領域の商品・サービスの研究開発、商品・サービス全体の開発責任者、Webラーニング・スキル開発サービスの事業責任者などを歴任。2018年より現職を兼任。著書に『人事マネジメントの最新常識』（日経BP社、共著）。論文『多面観察評価における行動評定スコアの潜在的構造』（経営行動科学第18巻2号）、『昇進昇格と降格～昇進昇格実態調査』（労政時報第3771号）など。1997年大阪大学人間科学部卒。2021年埼玉大学大学院博士前期課程修了（経営学修士）。

■(株)リクルートマネジメントソリューションズ：

- 住所：〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-1 ゲートシティ大崎 ウエストタワー 7F
- URL： <https://www.recruit-ms.co.jp/>

